

2024年2月16日
国立大学法人鹿児島大学
薩摩川内市
サーキュラーパーク九州株式会社
九州電力株式会社

薩摩川内市域を中心としたサーキュラーエコノミー実証事業の推進 に向けた連携協定を締結しました

国立大学法人鹿児島大学（学長：佐野輝）、薩摩川内市（市長：田中良二）、サーキュラーパーク九州株式会社（代表取締役：春木 優）、九州電力株式会社（代表取締役社長執行役員：池辺和弘）の4者は、薩摩川内市域を中心に行う循環経済と脱炭素化の推進による持続可能な社会の構築を目指す事業（サーキュラーエコノミー実証事業）の実施に関して、4者が連携して具体的な検討を推進するため、本日、協定書を締結いたしました。

1 協定内容

4者の連携・協力のもと、薩摩川内市域を中心としたサーキュラーエコノミー実証事業を推進することを目的とする。

〔主な連携事項〕

- 人材育成に関する事項
- 研究・事業創出に関する事項
- 運営人材に関する事項
- 実証事業拠点の運営に関する事項
- 国の補助事業の活用等に関する事項

2 今後の取組み

サーキュラーエコノミー実証事業の推進に向けた検討を加速させ、計画の具体化を図ってまいります。

以上

国立大学法人鹿児島大学、九州電力株式会社、サーキュラーパーク九州株式会社
及び薩摩川内市とのサーキュラーエコノミー実証事業の実施に関する連携協定書（概要）

【連携協定書の主な内容】

目的	・4者の連携・協力のもと、薩摩川内市域を中心にサーキュラーエコノミー実証事業を推進することを目的とする。
連携・協力事項	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成に関する事項 ・研究・事業創出に関する事項 ・運営人材に関する事項 ・実証事業拠点の運営に関する事項 ・国の補助事業の活用等に関する事項
拠点運営機構	・連携・協力事業を円滑に行うため、サーキュラーエコノミー実証事業拠点運営機構を設置する。
実証事業拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・連携・協力事業の推進拠点として、九州電力（株）の川内発電所跡地に整備するサーキュラーパーク九州（株）の施設内等に、サーキュラーエコノミー実証事業拠点を設置する。 ・同拠点には、鹿児島大学サテライトオフィス及びラボを設置する。
事業運営人材	・連携・協力事業を推進していくため、九州電力（株）またはサーキュラーパーク九州（株）から鹿児島大学に人材を派遣する。
協定期間	・2024年2月16日～2025年3月31日（以降、自動更新）

【参 考】「サーキュラーパーク九州」構想

これまで九州のエネルギーを支えてきた九州電力（株）川内発電所跡地を資源循環の拠点と位置づけ、循環経済と脱炭素化の推進による持続可能な社会の構築を目指しています。



※ サークュラーパーク九州についてご興味をお持ちの企業・団体さまは、サーキュラーパーク九州（株）ホームページ（www.circular-park.jp）内のお問い合わせ先（info@circular-park.jp）からお問い合わせください。